

2019年12月18日(木)

国際連語論学会会員各位

国際連語論学会会長

王 学群

国際連語論学会第7回大会についてのお知らせ

標記の件、下記のとおりお送り致します。会員各位におかれましては万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：2019年2月17日(日)・18日(月) 8:40~18:05

会場：東洋大学2号館スカイホール(地下鉄三田線白山駅・南北線本駒込駅下車、徒歩5分)

プログラム：別紙参照

第7回大会参加費：1,000円(会員、非会員共通)

- ※1. 研究発表者の各位におかれましては資料を70部ご用意くださり当日お持ちください。
- ※2. 研究発表者はメール(添付)で1週間前に発表用の資料を司会者にお送りください。
- ※3. 年間会費(社会人：4,000円、院生・学生：2,000円)を受け付けます。また、新入会員の受け付けも致します。
- ※4. 学会誌：当日は年間会費をお支払いの会員の皆様に学会誌(『研究会報告第44号』)をお渡しいたします。
- ※5. 懇親会：参加者の皆様が主人公となる暖かい懇親会です。(日時：2月17日(日)18:10~20:10 場所：東洋大学2号館スカイホール左、会費：1,000円)
- ※6. 開会の辞・閉会の辞・司会の担当者、研究発表者、特別講演者の皆様に対しては、担当当日分だけ粗餐(昼食)をご用意させていただきます。

以上

国際連語論学会第7回大会のお知らせ(2018年度)

日時: 2019年2月17日(日)・18日(月)午前8時40分より午後6時05分

会場: 東洋大学2号館スカイホール(地下鉄三田線白山駅・南北線本駒込駅下車、徒歩5分)

参加費: 1,000円(17, 18日共通、会員・非会員共通)

国際連語論学会第7回大会2月17日(日)プログラム(2018年度)

日時: 2019年2月17日(日)午前8時40分より午後6時05分まで

受付(8:40-)

総合司会 竹島 毅(大東文化大学)

開会の辞 続 三義(東洋大学人間科学総合研究所長) 9:00-9:10

1. 清末北京語動詞の実態—張廷彦『支那語動字用法』と『動字分類大全』に基づいて— 9:20-9:45

許 辰晨(大東文化大学・院)

2. 《北京官話: 今古奇観》の語彙改編による清末北京語文法研究 9:45-10:10

楊 璇(大東文化大学・院)

3. ノダ文の構造とノダの機能についての一考察 10:10-10:35

曹 銀閣(上海外国語大学・院)

司会: 丁 峰(大東文化大学)

休憩(10分 10:35-10:45)

4. 中日両言語における自動詞の受身に関する対照研究 10:45-11:10

劉 爾瑟(上海建橋学院)

5. 中日受身文の使用状況についての一考察 11:10-11:35

鄧 亜擘(上海外国語大学・院)

6. 再帰的な動作をあらわす動詞と名詞とのくみあわせについて~動作主が自身に働きかける場合を中心に~ 11:35-12:00

迫田(呉)幸栄(名桜大学)

司会: 安本真弓(跡見学園女子大学)

昼休み(60分 近くに食堂多数あり 12:00-13:00)

[特別講演(1)(2)(3)]

(1) 文の材料としての単語と連語 13:00-13:20

鈴木康之(大東文化大学名誉教授)

(2) 副詞的修飾の階層的把握 13:20-14:20

矢澤真人(筑波大学)

(3) 日本語の並列表現の一考察——「はおろか」などを中心に—— 14:20-15:00

田中 寛(大東文化大学)

司会: 王 学群(東洋大学)

休憩(10分 15:00-15:10)

7. 取り立て助辞「と」への一考察—主観量の用法を中心に 15:10-15:35

彭広陸(陝西師範大学)

8. 取り立て詞からみる否定極性—「さえ」と「まで」を中心に 15:35-16:00

劉 胭脂(上海外国語大学・院)

司会: 迫田(呉)幸栄(名桜大学)

休憩(10分 16:00-16:10)

9. 日本語の「Nsを+Vi」、「Nsから+Vi」に対応する台閩語の動詞連語についての考察 16:10-16:35

施 淑恵(大葉大学)

10. 「空間的な通過のむすびつき」における言語主体の空間認知について—「过+N」を核とする連語を中心に— 16:35-17:00

佐々木俊雄(上智大学・非)

11. 「動詞+“下”+空間詞」における意味変化のメカニズム 17:00-17:25

高橋弥守彦(大東文化大学名誉教授)

司会: 大島吉郎(大東文化大学)

閉会の辞 鈴木 泰(東京大学名誉教授) 17:25-17:35

総会 17:35-18:05

※当日の入会申し込み及び学会費(年会費: 社会人: 4000円、院生: 2000円)の受け付けも致します。

※懇親会(日時: 2月17日(日)18:10-20:10、場所: 東洋大学2号館スカイホール左、会費: 1,000円)

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。

国際連語論学会第7回大会 2月18日(月)プログラム (2018年度)

日時：2019年2月18日(月)午前8時40分より午後5時40分

受付(8:40-)

総合司会 石井宏明(東海大学・非常勤講師)

- 開会の辞 田中 寛(大東文化大学) 9:10-9:20
1. 日本語の連体修飾節における「主節現象」について—中国語との対照を兼ねて— 9:20-9:45
張 静苑(上海外国語大学・院)
 2. 関数検定から見るナラバ形式の中国語訳傾向について 9:45-10:10
楊 雨・李 光赫(大連理工大学)
 3. 新聞社説における譲歩表現に関する分析—その談話機能を中心に— 10:10-10:35
単 艾婷(九州大学)

司会：福本陽介(名古屋産業大学)

休憩(10分：10:35-10:45)

4. 拡張意味単位からみた中日両言語の対応考察 —「精神」を例として— 10:45-11:10
梁 鵬飛(上海外国語大学・院)
5. 「いいえ」の意味分析とその性質 11:10-11:35
傅 慧青(上海外国語大学)
6. 移動動詞“过”のスキーマについて 11:35-12:00
蘇 秋韵(大東文化大学・院)

司会：須田義治(大東文化大学)

昼休み(60分 近くに食堂多数あり 12:00-13:00)

7. 時量詞構文における述部のコロケーションと「的」の有無について 13:00-13:25
福本陽介(名古屋産業大学)
8. “把”構文における可能表現について 13:25-13:50
小路口ゆみ(東洋大学人間科学総合研究所客員研究員)
9. 現代中国語の存在表現に用いられる数量詞について 13:50-14:15
洪 安瀾(閩南師範大学)

司会：白石裕一(中央大学・兼任講師)

休憩(10分 14:15-14:25)

10. 「コーパスに基づく類義語の使い分けの分析—「返す、返却する、返還する、返済する、還付する」を例に—」 14:25-14:50
賈 麗娜(上海外国語大学・院)
11. コーパスに基づく類義語の意味論的研究 14:50-15:15
李 響(筑波大学人・院)
12. 日本語と中国語における否定接頭辞「無」(“无”)に関する対照研究 15:15-15:40
黄 偉(安徽財經大学)
13. 関数検定から見るヨウダの中国語訳傾向について 15:40-16:05
蘇 文正(大連理工大学・院)

司会：続 三義(東洋大学)

休憩(10分 16:05-16:15)

14. 絶対的形容詞と相対的形容詞の分類についての再考察 16:15-16:40
宗 聡(上海外国語大学・院)
15. 日本語の目的語の定性への一考察—類型論的アプローチから 16:40-17:05
魯 美玲(上海外国語大学・院)
16. 言語類型論における多言語の膠着性考察 17:05-17:30
陳 雄洪(上海外国語大学・院)

司会：松浦恵津子(松蔭大学)

閉会の辞 彭 広陸(陝西師範大学) 17:30-17:40

※当日の入会申し込み及び学会費(年会費：社会人：4000円、院生：2000円)の受け付けも致します。

※本プログラムは今後多少変更する場合があります。